



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 株式会社オリエントコーポレーション 上場取引所 東  
コード番号 8585 URL <https://www.orico.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅宮 真  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 藤田 智道 TEL 03-5877-1111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	62,876	0.3	3,161	△32.8	3,161	△32.8	1,764	△37.9
2025年3月期第1四半期	62,679	8.7	4,703	34.3	4,703	34.3	2,841	△22.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,098百万円 (△59.9%) 2025年3月期第1四半期 2,741百万円 (△3.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	10.31	10.31
2025年3月期第1四半期	16.59	16.59

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,816,238	240,156	8.3
2025年3月期	2,881,698	246,559	8.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 233,514百万円 2025年3月期 239,328百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	1.9	12,000	△2.8	12,000	△2.8	12,000	△13.9	70.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	171,882,870株	2025年3月期	171,882,620株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	797,642株	2025年3月期	677,100株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	171,165,412株	2025年3月期1Q	171,226,810株

(注) 自己株式数には、株式給付信託(BBT-RS)及び株式給付信託(J-ESOP-RS)が保有する当社自己株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー: 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当決算補足説明資料は2025年7月31日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)	10
(表示方法の変更)	10
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	11
(四半期連結損益計算書に関する注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、景気の先行きは、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、米国の通商政策による各国経済への影響が懸念されており、依然として不透明な状況が続いております。また、金融市場の変動等には十分注意する必要があるものと認識しております。

このような状況のなか、当社は、社会課題の解決と企業価値の向上を基本方針として、「10年後のめざす社会・めざす姿」を再定義した上で、最終年度の到達点を「オリコならではの金融モデルの確立」とする5ヵ年の中期経営計画をスタートいたしました。

2026年3月期につきましては、中期経営計画初年度の重要な期として、事業構造改革に取り組み、捻出された経営資源を成長領域に振り向けるとともに、競争優位性のある事業基盤を固めることに注力してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、以下のとおりであります。

営業収益につきましては、決済・保証事業、銀行保証事業の伸長に加え、不動産売却収入の計上により、628億円(前年同期差1億円増加)となりました。

#### ■決済・保証事業

決済・保証事業につきまして、家賃決済保証は、単身世帯数の増加等により市場は拡大傾向にあるなか、電子申込による利便性向上等により、取扱高は前年同期差で増加しました。また、売掛金決済保証につきましても、既存加盟店の取扱高伸長に加え、株式会社みずほ銀行との連携強化により、新規提携先数が順調に拡大したことにより、取扱高は前年同期差で増加しました。

#### ■海外事業

海外事業につきまして、貸倒関係費抑制に向けた与信厳格化により、海外子会社3社合計の取扱高は、前年同期差で減少しました。引続き回収体制の強化と与信厳格化による良質債権の積み上げに努めるとともに、ガバナンス体制の徹底的な強化を図ってまいります。

#### ■カード・融資事業

カード・融資事業につきまして、カードショッピングの取扱高は大型提携先での利用が好調に推移したことにより、前年同期差で増加しました。融資残高は、新規取扱いが減少したこと等により、前年同期差で減少となりました。

#### ■個品割賦事業

個品割賦事業につきまして、オートローンの取扱高は、前年同期差で増加しましたが、ショッピングクレジットの取扱高は、前年同期差で減少しました。

#### ■銀行保証事業

銀行保証事業につきましては、地域の課題に応じた金融商品・サービスの提供に取り組んでおり、証書貸付における取扱高の順調な拡大を背景に、保証残高は前期末から増加しました。

営業費用につきましては、金利上昇影響による金融費用の増加を主因に597億円(前年同期差17億円増加)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は、31億円(前年同期差15億円減少)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては17億円(前年同期差10億円減少)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産の状況につきまして、資産合計は前連結会計年度末の2兆8,816億円から654億円減少し、2兆8,162億円となりました。これは主に、有利子負債の返済等に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

負債の状況につきまして、負債合計は前連結会計年度末の2兆6,351億円から590億円減少し、2兆5,760億円となりました。これは主に、有利子負債の減少によるものであります。

また、純資産につきまして、前連結会計年度末の2,465億円から64億円減少し、2,401億円となりました。これは主に、配当金の支払いにより、利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	216,805	149,199
受取手形及び売掛金	588	298
割賦売掛金	1,373,091	1,387,707
資産流動化受益債権	715,677	700,803
リース債権及びリース投資資産	288,081	296,112
短期貸付金	55	103
その他	125,544	123,845
貸倒引当金	△135,216	△137,030
流動資産合計	2,584,626	2,521,038
固定資産		
有形固定資産	86,917	86,745
無形固定資産		
のれん	4,247	4,068
その他	83,837	82,686
無形固定資産合計	88,085	86,754
投資その他の資産	121,376	121,069
固定資産合計	296,379	294,569
繰延資産	691	631
資産合計	2,881,698	2,816,238

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	168,282	160,045
短期借入金	193,396	183,686
1年内償還予定の社債	40,000	55,000
1年内返済予定の長期借入金	400,720	389,604
1年内返済予定の債権流動化借入金	19,351	18,354
コマーシャル・ペーパー	310,700	308,200
未払法人税等	4,095	1,781
賞与引当金	4,247	1,858
役員賞与引当金	164	190
株式給付引当金	97	146
ポイント引当金	1,635	1,652
債務保証損失引当金	2,809	2,820
割賦利益繰延	68,049	67,382
その他	232,112	234,712
流動負債合計	1,445,661	1,425,434
固定負債		
社債	210,000	195,000
長期借入金	863,482	849,689
債権流動化借入金	94,334	85,965
役員退職慰労引当金	32	28
株式給付引当金	69	75
ポイント引当金	3,407	3,423
利息返還損失引当金	9,569	8,539
退職給付に係る負債	880	886
その他	7,702	7,039
固定負債合計	1,189,477	1,150,647
負債合計	2,635,138	2,576,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	150,075	150,075
資本剰余金	932	933
利益剰余金	79,912	74,281
自己株式	△794	△900
株主資本合計	230,126	224,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	469	629
繰延ヘッジ損益	△553	△408
為替換算調整勘定	1,083	917
退職給付に係る調整累計額	8,202	7,986
その他の包括利益累計額合計	9,201	9,124
新株予約権	7	7
非支配株主持分	7,223	6,634
純資産合計	246,559	240,156
負債純資産合計	2,881,698	2,816,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業収益		
事業収益	56,420	56,125
金融収益	440	296
その他の営業収益	5,818	6,454
営業収益合計	62,679	62,876
営業費用		
販売費及び一般管理費	50,967	50,238
金融費用	4,873	6,151
その他の営業費用	2,134	3,324
営業費用合計	57,975	59,714
営業利益	4,703	3,161
経常利益	4,703	3,161
特別利益		
投資有価証券売却益	78	—
特別利益合計	78	—
特別損失		
投資有価証券売却損	1	—
組織再編関連費用	64	—
特別損失合計	66	—
税金等調整前四半期純利益	4,716	3,161
法人税、住民税及び事業税	2,032	1,317
法人税等調整額	17	551
法人税等合計	2,050	1,868
四半期純利益	2,666	1,292
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△175	△471
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,841	1,764

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,666	1,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△101	159
繰延ヘッジ損益	313	146
為替換算調整勘定	155	△282
退職給付に係る調整額	△291	△218
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	75	△194
四半期包括利益	2,741	1,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,806	1,686
非支配株主に係る四半期包括利益	△64	△588

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	決済・ 保証	海外	カード・ 融資	個品割賦	銀行保証	計		
営業収益								
顧客との契約から生じる収益	1,295	—	10,054	1,234	17	12,600	659	13,259
その他の収益	4,616	3,764	7,330	17,412	8,567	41,691	1,469	43,160
外部顧客に対する営業収益	5,911	3,764	17,384	18,646	8,584	54,292	2,128	56,420
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	0	—	1	1,559	1,560
計	5,912	3,764	17,384	18,647	8,584	54,293	3,688	57,981
セグメント利益又は損失(△)	2,661	△864	14,446	8,849	4,887	29,979	863	30,842

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス等の事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	29,979
「その他」の区分の利益	863
全社費用等 (注)	△24,803
その他	△1,335
四半期連結損益計算書の営業利益	4,703

(注) 全社費用等の主なものは、貸倒引当金繰入額及び債務保証損失引当金繰入額を除く販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	決済・ 保証	海外	カード・ 融資	個品割賦	銀行保証	計		
営業収益								
顧客との契約から生じる収益	1,433	—	10,432	1,534	57	13,458	766	14,225
その他の収益	4,818	3,363	6,333	17,154	9,153	40,823	1,076	41,900
外部顧客に対する営業収益	6,252	3,363	16,766	18,689	9,211	54,282	1,842	56,125
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	—	0	—	1	1,980	1,981
計	6,252	3,363	16,766	18,689	9,211	54,283	3,823	58,107
セグメント利益又は損失(△)	2,821	△1,124	13,727	8,946	5,420	29,792	888	30,680

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス等の事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	29,792
「その他」の区分の利益	888
全社費用等 (注)	△25,876
その他	△1,642
四半期連結損益計算書の営業利益	3,161

(注) 全社費用等の主なものは、貸倒引当金繰入額及び債務保証損失引当金繰入額を除く販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が2月末日であった株式会社オリコプロダクトファイナンスについては同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間より、決算日を3月末日に変更しています。

この変更により、当第1四半期連結会計期間は2025年4月1日から2025年6月30日までの3ヶ月間を連結しています。なお、当該子会社の2025年3月1日から2025年3月31日までの損益については、利益剰余金の増減として調整しております。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において「流動負債」及び「固定負債」に表示しておりました「役員株式給付引当金」は、新たに当社の一部従業員向け報酬制度として株式給付信託「J-ESOP-RS」を導入したため、当第1四半期連結会計期間よりそれぞれ「株式給付引当金」に科目名を変更しております。この変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の科目名を変更しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「流動負債」に表示しておりました「役員株式給付引当金」97百万円及び「固定負債」に表示しておりました「役員株式給付引当金」69百万円は、それぞれ「株式給付引当金」として組み替えております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

①営業上の保証債務

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
提携金融機関による顧客に対する融資等への保証	2,247,452百万円	2,263,841百万円

②他の会社の金融機関からの借入債務に対し、次のとおり保証を行っております。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
PT Honest Financial Technologies	1,872百万円	5,761百万円

(四半期連結損益計算書に関する注記)

事業収益

事業収益には割賦売掛金等の流動化による収益が次のとおり含まれております。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
決済・保証	－百万円	22百万円
カード・融資	7,214	7,428
個品割賦	10,404	10,917
その他	△1	△2
計	17,618	18,366

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	4,999百万円	4,876百万円
のれんの償却額	150	179